初のリレーコンサート
メグリア生協ポップスとOBバンド

演奏するザ・エンカーズ（上）、ジャズハード（下）

あちこちから引っ張りだこの2つのビッグバンド、メグリア生協ポップス「ジャズハード」とOBらの「ザ・エンカーズ」の初のリレーコンサートが企画されました。3月16日と17日、エンカーズ、ジャズハードの順。ともに午後3時開演で場所は豊田市福祉センター。チャリティー公演とし、売り上げの一部を豊田市社会福祉協議会に寄付します。

先にステージに上がるエンカーズは、結成35周年。64歳から78歳まで23人の熟年構成ですが、音楽への情熱はますます盛ん。毎火曜の練習日には、全員勇んでやってきます。地域イベントに中心に年10数回公演。マネージャー役の杉浦謙一さん（70）は「生きがい、やりがいに繋がっていますよ」と微笑みます。当日はラテンや映画音楽、昭和歌謡などを熟達の演奏で届けます。縁の深い歌手花咲里佳さんが友情出演。

翌のジャズハードは「親しみある楽しい音楽の提供」を活動モットーに63年。地元に密着、娯楽の少ない時代からトヨタの寮祭や自治区行事で人気を集め、今も「生協ポップスさん」として広く膾炙されます。現団員は20～60代の22人。スタンダードジャズからポピュラー、アニメ、演歌までと幅広いレパートリーをこなします。代表の成瀬嘉則さんは「心弾む迫力のサウンドをどうぞ」と話します。当日はヴォーカリスト琳佳さんともジョイント。

演奏会は生協音楽部主催、豊田市、豊田市教委など後援。入場料は16日500円、17日1000円。本店・各店でチケットを取り扱い中。問組合員サービス室☎28・5013（月～金午前9時～午後5時）。

生活イメージを手助け
障がいのある方の暮らし方ガイドブック

「障がいのある方のイメージを膨らませてもらえれば」と願っています。豊田市地域自立支援協議会の住まいに関するワーキンググループが作成。「障がいのある方の様々な暮らしを紹介することで『こんな暮らしがしたい』という身体障がいのある人と母との二人暮らし、知的障がい者同士の二人暮らしなどを挙げ、それぞれ週間の予定ほか1日の過ごし方、利用しているサービス、毎月の支出、現在に至るまでの経緯などを載せています。

力作のガイドブック

一人で暮らす▽グループホームで暮らす▽家族と暮らす―の計9つの事例を掲載。知的、精神、身体の障がいを持つ人の暮らし、プリーダーの国松佐知さんら7人が、今年度4月から取材編集を手がけました。市役所障がい福祉課（☎34・6751）で希望者に配布しています。

B5判23ページ。用語集と福祉制度紹介、相談窓口一覧を付記。表紙はグループホームで生活する35歳の男性が描いた「お母さんのマンドリン」の絵。グループホームで暮らす―の計9つの事例を掲載。知的、精神、身体の障がいを持つ人の暮らし、プリーダーの国松佐知さんら7人が、今年度4月から取材編集を手がけました。市役所障がい福祉課（☎34・6751）で希望者に配布しています。

障がい者が働く農園オープン
みよし市

抱負を語る農園参画者ら

みよし市明知町に障がい者が働く農園が開設されました。同市が昨夏、市内障がい者の優先雇用協定を結んだ東京都のエスプールプラスが運営する「わくはぴねす農園　愛知みよしファーム」。12月21日に開園式があり、小野田賢治市長はじめ市議会議員、農園企業、福祉関係者ら100人余が門出を祝いました。

障がい者の雇用を希望する企業に農園を貸し出し、働き手となる障がい者を同社が紹介。全国13カ所目のみよしファームでは69人の障がい者とサポートする23人の近隣シニアの雇用が生まれます。広さ約7700平方㍍の土地にビニールハウスが3棟。土を使わず培養液を活用し、クワやトラクターなどの農機具を使わずに野菜栽培に取り組みます。

式最後に鮫島萌農園長は「障がい者の皆さんが長く安心して働ける農園に、笑顔あふれる場に」と結びました。

今年は就職相談会実施
育児応援の「ハピママ」ナゴヤドーム／2月22～24日

育児と自分磨きに励む女性のための「ハッピーママフェスタ」（中日新聞社など主催）が今月22～24日、ナゴヤドームで開かれます。

今年は、「ママの『働く』を応援」をテーマにママ向け就職相談会を開催。恒例のママタレントの子育てトークショーや、よしもと芸人のお笑いライブ、体験型ビューティーエリア、無料参加のセミナー・ワークショップなども盛りだくさんです。

開場は午前10時～午後5時（24日は午後4時まで）。当日券は1200円。ママ専用アプリ（ホームページ「ハッピーママフェスタ」で検索）への事前登録で、登録者と同行の大人1人が入場無料になります。問実行委員会事務局☎052・221・0955。

受講生を募集中
4月開講の豊田市育成会青年学級

豊田市育成会は、知的障がいがある若者を対象にことしも4月から「青年学級」を開くことにし、受講生を募っています。

仲間づくりを目的としたクラス活動と趣味を生かしたコース活動（絵画▽エコクラフト▽フラダンス）を展開。本部事務局☎77・5611。

がんばりを応援
2月15日、第2回逢妻ママフェスタ

豊田市逢妻交流館で2月15日、「第2回逢妻ママフェスタ」が開かれます。午前10時―午後2時。

ママたちが講師となり、今はやりのリボンデコレーションやドライフラワーのスワッグの体験講座、手作り品販売など18のブースを出店。無料の企業ブース、リンパドレナージュ、整理収納の講座もあります。

講座申込などの詳細は同館☎34・3220まで。